



2026/05/30

診療実績報告書

2025 年

医療法人社団航仁会

西新橋クリニック

2025 年の診療実績を報告します。

理事長
大越裕文

診療実績報告書 2025

1. 診療内容

(2025年12月31日現在)

1) 渡航先の情報提供

環境・衛生状態・流行している病気・医療機関などの情報

2) 健康診断：赴任前・一時帰国・帯同家族健診

問診・視力・聴力・診察・血液検査・尿検査・心電図・胸部X線・胃ABC法など

3) 留学、現地校入学のサポート

身体検査、予防接種、結核検査、入学証明書の作成

4) 予防接種

国産性ワクチンに加え、欧米の一流メーカー製のワクチンを輸入。

[輸入\(海外製\)ワクチンについて - 医療法人社団航仁会 | 西新橋クリニック](#)

日英語対応の接種記録(小冊子)をお渡しします。

表1 ワクチンの種類と価格 2025年12月31日現在(税込・一回接種費用)

A型肝炎	8,140円	腸チフス(輸入)	13,200円
A型肝炎(輸入)	13,530円	髄膜炎菌(メンクアット [®] フィ)	24,750円
B型肝炎	7,700円	髄膜炎菌(輸入) Menveo	17,600円
A型肝炎・B型肝炎混合(輸入)	15,840円	Hib ワクチン	9,350円
狂犬病(国産)	16,500円	肺炎球菌(プレバ [®] ナー)	13,200円
狂犬病(輸入)	16,500円	ダニ脳炎(国産)	16,500円
日本脳炎	6,600円	コレラ(輸入・経口不活化)	11,000円
破傷風	4,510円	流行性耳下腺炎(おたふく)	5,500円
DT	4,400円	水痘	7,700円
Tdap(輸入)	11,000円	MR/MMR	12,100円
ポリオ	9,900円	インフルエンザ	3,850円

診療実績報告書 2025

5) 薬の処方

表2 薬剤の種類と価格 (2025年12月31日現在)

マラリア予防 (メファキン)	1,540 円/錠	下痢止め薬 (ロペミン)	330 円/錠
マラリア予防 (マラロン)	660 円/錠	抗菌剤 (クラビット)	990 円/錠
高山病予防 (ダイアモックス)	550 円/錠	虫よけジェル (カリジン製剤)	990 円

6) 書類の作成

表3 書類の種類と価格 (2025年12月31日現在)

英文診断書	11,000 円	英文予防接種証明書 (過去接種)	8,800 円
母子手帳翻訳 (英文)	13,200 円	入学用書類	8,800 円
健診結果英文翻訳 (当院)	8,800 円	健診結果英文翻訳 (持込)	11,000 円

7) 渡航中の健康指導

健康ガイドの配布

渡航前の準備から渡航中、渡航後の注意や予防接種についてのアドバイスを記載

8) 健康相談

健康に不安のある方や持病のある方へのアドバイス

9) 産業医業務

産業医契約を行っている企業には下記の診療を行っている。

赴任候補者スクリーニング

過去の健診結果や医療記録などより評価、意見書発行

赴任予定者

健診の結果判定 (意見書発行)、説明と指導

現地の医療機関への紹介

診療実績報告書 2025

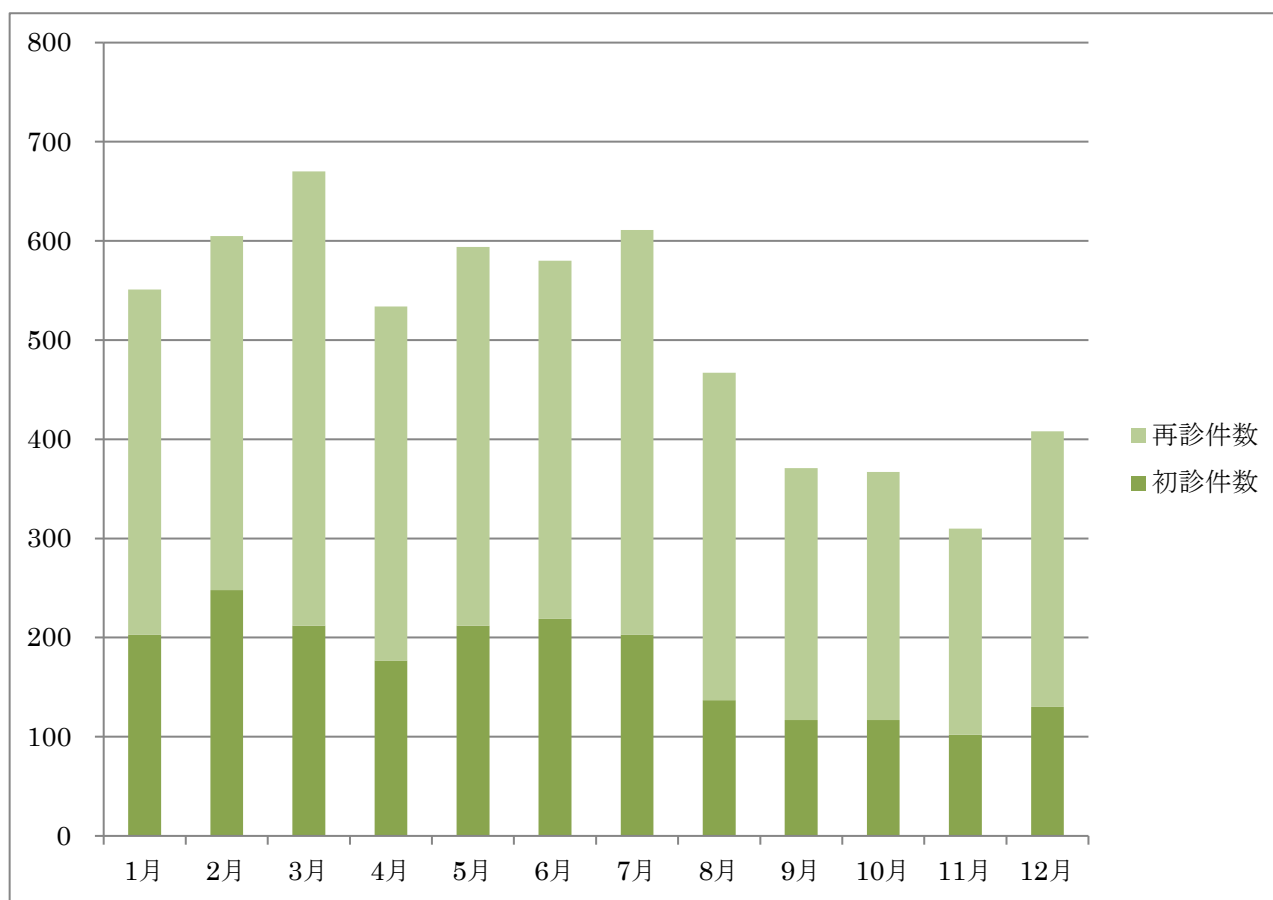
2. 受診者数

- 2025年1月から12月までに受診した渡航予定者 4,029名（のべ6,068名）
- 性別 男性 2,549名
女性 1,480名
- 平均年齢 27.0歳

表4 月別受診者数

2025年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
初診件数	203	248	212	177	212	219	203	137	117	117	102	130	2,077
再診件数	348	357	458	357	382	361	408	330	254	250	208	278	3,991
合計	551	605	670	534	594	580	611	467	371	367	310	408	6,068

図1 月別受診者数



診療実績報告書 2025

表 5 目的別受診者の内訳

	目的	性別	人数	男女比	平均年齢
企業団体	赴任	計	1,478		
		男	1,259	85%	42.68
		女	219	15%	36.91
	帯同	計	1,085		
		男	329	30%	8.31
		女	756	70%	25.69
	出張	計	763		
		男	601	79%	44.78
		女	162	21%	40.50
	企業留学	計	90		
		男	36	40%	25.73
		女	54	60%	24.94
その他	計	338			
	男	207	61%	41.94	
	女	131	39%	38.48	
一般	旅行	計	275		
		男	117	43%	37.35
		女	158	57%	36.86
合計		計	4,029		26.98
		男	2,549	63%	
		女	1,480	37%	

表 6 渡航予定地別受診者の内訳

	赴任者	帯同家族	出張	企業留学	その他	旅行	計	%
東アジア	262	138	82	1		6	489	12.1
東南アジア	522	325	163	24	4	37	1,075	26.7
南アジア	112	61	204	2		26	405	10.1
中央アジア	6	5	5				16	0.4
中東	32	12	9			73	126	3.1
アフリカ	45	29	89	3	1	63	230	5.7
北米	169	147	15	36		3	370	9.1
中米	26	17	9			1	53	1.3
南米	27	8	26			15	76	1.9
欧州	139	97	39	13		5	293	7.3
ロシア	4	2	1				7	1.7
オセアニア	20	10	10	3			43	1.1
インド洋地域	2	1	3			3	9	0.2
不明	112	233	108	8	339	43	837	20.8
計	1478	1,085	763	90	338	275	4,029	
%	36.7	26.9	18.9	2.2	8.4	6.8		

診療実績報告書 2025

3. 診療実績

表7 予防接種(月平均接種本数)

項目名	接種数/月	項目名	接種数/月
A型肝炎	241.8	腸チフス	94.7
A型肝炎(輸入)	79.5	コレラ(経口不活化)	25.7
B型肝炎	273.1	髄膜炎菌	9.6
A型B型肝炎混合	20.8	ダニ脳炎	10.0
破傷風	191.8	ポリオ	9.4
DT/DPT/Td/Tdap	16.2	インフルエンザ	41.2
狂犬病	402.6	麻疹/風疹/おたふくかぜ /水痘	103.7
日本脳炎	116.6	その他	0.0

表8 薬剤処方(月平均処方人数)

項目名	月平均人数	項目名	月平均人数
マラロン	15.8	ロペミン	9.6
メファキン	0	ジスロマック	13.0
イカリジン製剤	6.9	タミフル	21.3
ダイアモックス	4.8		

表9 販売(月平均販売数)

ORS(OS-1/500ml)	6.4	海外渡航セット	0.8
-----------------	-----	---------	-----

表10 健診・産業医業務(月平均人数)

健診(赴任・一時帰国)	10.9	健診(一般)	2.3
抗体検査	8.1	書類	38.9
赴任候補者スクリーニング			18.8
赴任者面談	22.1	健診結果報告書 (渡航判定)	115.3

診療実績報告書 2025

4. その他の活動

1) セミナー実績

赴任前セミナー	12回
企業内赴任前セミナー	15回
健康管理担当者セミナー	1回
	※計 28回

2) メールマガジン

希望者に対して、2～3ヶ月に1回メールマガジンを発行。

3) NNAカンパサールへの出稿 (5、7、9、11月)

- 4 [海外駐在で歩行が9割も減る！ 恐るべきは生活習慣病](#)
- 3 [激しい下痢やデング熱 ワクチン頼れぬ感染症どう防ぐ？](#)
- 2 [効果的なワクチン接種 急な出張でも間に合う！](#)
- 1 [トラベルクリニックを上手に使おう！](#)

4) 企業契約

産業医契約、アドバイザー契約企業数	----	23社
会社請求契約企業数	----	144社

診療実績報告書 2025

5. まとめ

1) 受診者の傾向

- 2025年1年間の受診者数はのべ6,068人で、前年に比べ6%増加し、コロナ禍前の2019年の82%にまで回復した。
- その内訳をみると、赴任者や出張者はコロナ禍前までには回復していないが、帯同家族が増えてきている。特に帯同小児の増加が顕著であり、受診者の平均年齢を27歳まで押し下げている。(2019年31.9歳)
- 渡航先は、東南アジアが最も多く、次いで東アジアであるが、南アジアへの出張者が増加してきている。

2) 予防接種

- 予防接種本数も前年比23%増加した。
- 接種本数が多いワクチンは、以前と同様にA型肝炎、B型肝炎、狂犬病、麻しん、風疹、おたふくかぜワクチンであった。
- そのほか、百日咳の流行により、DPT/Tdap ワクチンの接種希望者が増加した。
- MR、DPT ワクチンなど国産性ワクチンの供給不足により、海外製ワクチンを使用せざるを得ない状況が続いている。さらに2026年、国産A型肝炎ワクチンが大幅に値上げを行ったことより、海外製A型肝炎ワクチンの接種希望者が増えるであろう。

3) 健康管理サービス

- 産業医契約あるいはアドバイザー契約企業は23社となった。海外勤務予定者の健康リスクの評価、面談、現地医療機関への紹介、メール等による相談を行っている。
- また、(株)トラメディックが実施している、海外での健康診断受診コーディネートや、医療機関のご紹介サービスへのニーズが高く、2026年度も受注増が見込まれる。
- その他、クリニックの医師、看護師により年間約3,300件の海外派遣候補者のリスク評価・渡航可否判定を実施した。

4) 今後の課題

- 帯同家族への診療、相談サービスの充実。
- 海外での健康診断コーディネート強化。
- 海外担当産業医あるいはアドバイザー業務の充実。

以上